

さらなる飛躍誓う
総合資格学院札幌校
23年度合格祝賀会開く
総合資格学院札幌校（佐熊孝浩学長）は8日、札幌市中央区のアパホテル札幌で2023年度合格祝賀会を開いた。1級・2級建築士などの資格試験



に合格した同校の受講者が、担当講師やスタッフとともに合格の喜びを分かち合った。本年度は、道内で1級建築士に合格した76人のうち、半数の38人を同校の受講者が占めた。祝賀会には1級・2級建築士をはじめ、1級建築施工管理技士、宅地建物取引主任者の資格試験に合格した35人が参加した。

冒頭、真田亮史北海道東北本部部長は「合格まで道のりは本当に大変だったと思うが、合格は皆さんの一年を通じた学習、試験の前日まで頑張った粘り強い努力の結果だと思う」と受講生の努力をたたえながら「皆さんの努力はこれから大きな自信となり、これから的人生でも大きな困難に立ち向かう原動力になると思う。資格者としてのこれからの活躍に期待している」とエールを送った。

引き続き、合格者を代表して2人があいさつ。2級建築士合格者の井上広大さんは「今回の合格は夢への第1歩。1級建築士になり自分の事務所を持つという小学生からの夢に向かい、さまざまな資格取得に挑戦していきたい」と決意を表明。1級建築士合格者の小杉行男さんは「1級建築士の責任や重圧は大きいですが、有資格者としての使命を果たせるようにこれからも精進していきたい」とさらなる飛躍を誓った。



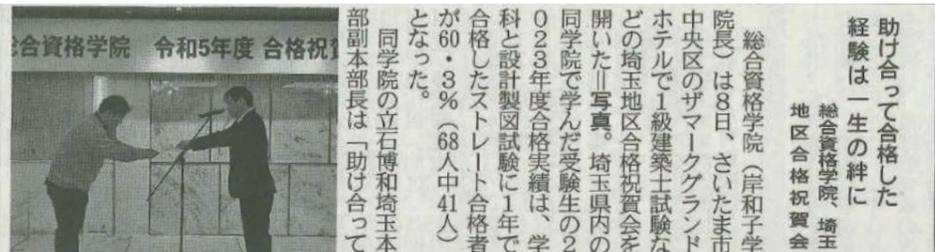
格の喜びを分かち合った。同学院の本年度の合格率占有率（全国）は1級建築士のストレート（学科と設計製図試験を1年で合格）が51・8%、直近10年間の設計製図試験合格者が54・8%だった。

冒頭、山本聡千葉本部部長は「この激変の時代に最新の技術や知識を得て国産資格者となった皆さんのこれからの活躍に大変期待している」と述べた。講師の依田充氏が祝辞を述べた後、各校の受講生代表者に修了証を授与した。

来賓の浦生良隆千葉県建築士会副会長、福田幸則千葉県建築士事務所協会副会長、森田敬介日本建築家協会（JIA）関東甲信越支部千葉地域代表、池田裕日本建築構造技術者協会（JSSCA）千葉副代表、梶原等千葉県設備設計事務所協会会長がお祝いの言葉を送った。

開会に当たり主催者を代表して森山衛南関東本部副部長は「資格試験合格はゴールではない。これから有資格者として新しい視点で日々の業務に取り組みでほしい」と合格者の今後の活躍に期待を寄せた。

修了証授与式では合格者代表が登壇し、喜びを語ることも。将来に向けた抱負を述べた。来賓として神奈川県建築士会の上原伸一会長、神奈川県建築士事務所協会の小松正道副会長、日本建築家協会（JIA）関東甲信越支部神奈川地域会の柳沢潤代表が参加し、合格者にお祝いの言葉を述べた。



総合資格学院（岸和子学院長）は8日、さいたま市中央区のザマークランドホテルで1級建築士試験などの埼玉地区合格祝賀会を開いた。写真。埼玉県内の同学院で学んだ受講生の2023年度合格実績は、学科と設計製図試験に1年で合格したストレート合格者が60・3%（68人中41人）となった。

同学院の立石博和埼玉本部副部長は「助け合って助け合って合格した経験は一生の絆になる。より交流を深めてほしい」と合格者にエールを送った。続いて来賓の江口満志埼玉建築士会会長、神田廣行埼玉建築設計監理協会会長らがあいさつした。

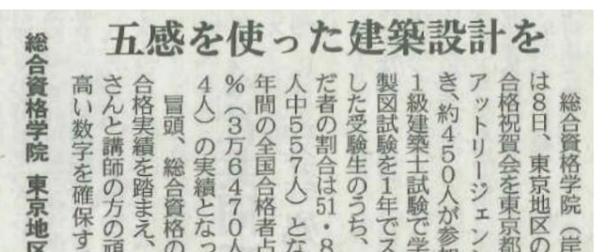
1級建築士に合格した小山慎吾さん（こーき工房）は「対面による緊張感ある講義を受けられた。顧客に知識を分かりやすく説明できるような建築士になりたい」と、2級建築士合格の黒田祐一郎さん（クログ）は「分からない点を丁寧に補足してくれるのが助かった」と話した。

総合資格学院（岸和子学院長）の千葉県内3校（千葉、船橋、柏）は8日、2023年度の1、2級建築士などの修了式と合格祝賀会を千葉県船橋市内で開いた。写真。会場には受講生や講師、来賓が参加し、合格者の活躍に期待を寄せた。

総合資格学院（岸和子学院長）は8日、横浜市西区のパシフィコ横浜で神奈川エリア（横浜、川崎、藤沢、厚木、町田）5校の合格祝賀会を開いた。写真。当日は約1,000名が参加し、合格者の活躍を支えていると述べた。

特別顧問で建築家の伊東豊雄氏は建築設計という仕事に関して、常識を疑うことや対話しながら考えることの重要性を話した。加えて「体全体で建築を考えること」ではなく、五感を使って考えること。大人になるほど頭でしか考えなくなってしまう。いつまでも（五感で考えることを）大切にしてほしい」と話した。

児玉耕二日本建築士事務所協会連合会会長と千島義典東京都建築士事務所協会会長が祝辞を述べ、古谷誠章東京建築士会会長がビデオメッセージを寄せた。修了証授与式では、1、2級建築士それぞれの合格者代表に賞状が手渡された。



総合資格学院（岸和子学院長）は8日、東京地区の2023年度合格祝賀会を東京都新宿区のハイアットリージェンシー東京で開き、約450人が参加した。写真。1級建築士試験で学科試験と設計製図試験を1年でストレート合格した受講生のうち、同学院で学んだ者の割合は51・8%（1,075人中557人）となった。直近10年間の全国合格率占有率も54・8%（3万6,470人中1万9,984人）の実績となった。

冒頭、総合資格の武林輝専務は合格実績を踏まえ、「受講者の皆さんと講師の方の頑張りによって高い数字を確保することができ

た。常日ごろ総合資格を支えていると改めお礼申し上げます」と述べた。

総合資格学院（岸和子学院長）は8日、仙台市青葉区のホテルモントレ仙台で2023年度合格祝賀会を開いた。写真。約100人が参加し、受講生や講師の活躍を支えていると述べた。



総合資格学院（岸和子学院長）は8日、仙台市中央区のANAクラウンプラザホテルで開かれた。写真。当日は約100人が参加し、合格者の活躍を支えていると述べた。

総合資格学院（岸和子学院長）は8日、仙台市中央区のANAクラウンプラザホテルで開かれた。写真。当日は約100人が参加し、合格者の活躍を支えていると述べた。

県内合格占有率
12年連続トップ
総合資格学院広島校・福山校が合格祝賀式典
総合資格学院の広島校と福山校合同による2023年度合格祝賀式典が8日、広島市内のホテルで開かれ、1級・2級建築士合格者や来賓、学院スタッフが出席し、喜びを分かち合った。写真。同校の広島県の1級建築士設計製図試験



写真。2023年度に1級は人々に希望を与える仕事である」と述べ、「合格を勝ち取られた皆さん、人生と講師、学院スタッフが手助けできる、社会に貢献できる人間になって下さい」と訴えた。

来賓の伊藤純一日本建築家協会関東甲信越支部新潟地域代表、松田道佳新潟県建築士事務所協会副代表、仁多見透新潟工科大学校長らの祝辞の後、祝宴に移った。

日本を支える資格者に
総合資格学院天神校・小倉校が合格祝賀会
総合資格学院（岸和子学院長）の天神校と小倉校は8日、福岡市中央区のソラリア西鉄ホテル福岡で2023年度の修了式・合格祝賀会を開いた。1級建築士と2級建築士、宅地建物取引士などの試験に合格した学院生や講師、来賓ら150人が出席し、難関突破の喜びを分かち合った。写真。冒頭、真田亮史北海道東北本部部長は「合格まで道のりは本当に大変だったと思うが、合格は皆さんの一年を通じた学習、試験の前日まで頑張った粘り強い努力の結果だと思う」と受講生の努力をたたえながら「皆さんの努力はこれから大きな自信となり、これから的人生でも大きな困難に立ち向かう原動力になると思う。資格者としてのこれからの活躍に期待している」とエールを送った。



福岡県建築士事務所協会会長は「ベラス」となる資格を取られたが、自分のスキルを上げるために、さらに研さんを積んでほしい」と述べ、乾杯の発声を行った。

祝賀会の途中、合格者代表2人に対して修了証が授与された。1級建築士合格の受講生は38人、合格率は51・4%に上った。

